

(1) 本時の展開

1 主題名 がん患者への理解と共生

2 目標

がん患者の悩みに気づき、望ましい関わり方について理解することができる。

社会の一員としての自覚と責任を認識しながら、がん患者に対する画一的な見方をなくし、がん患者との共生に理解ができるようにする。

3 展開例

手順	学習内容・活動	指導上の留意点・支援
導入 10分	<p>1 家族にがんが見つかったら、自分の生活がどう影響するか予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済面で困る。 仕事を辞めれば収入が減少 ⇒医療費の負担 ⇒食費や教育費などの負担 ・家族が看病に追われる。 ・精神面でつらい。 いつ亡くなるか不安 	<p>○身近な人をがんで亡くしている生徒がいる場合、事前に本日の学習内容を伝え、つらければ退室してもよいことを伝えておく。</p> <p>◆がんにについて、事前に調べ学習するなどし、関心を持たせておく。</p> <p>○がん患者やその家族を支えることの大切さを通して、望ましい周囲の関わりについて考えることを確認する。</p>
<p>目標：がん患者やその家族との望ましい関わり方について一緒に考えよう。</p>		
展開 35分	<p>がんになったことのある人の話を通して、がん患者やその家族は、周りの人たちに対してどのように接してほしいと望んでいるのか考える。</p> <p>2 がんになって感じられた思いを共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんが発見された時の気持ち ・治療中に思ったこと ・闘病の支えになったこと ・どんな思いで、このような講演を続けているのだろう？ 	<p>○自分の家族がその立場になったらどうするか考えながら聞くよう促す。</p> <p>◆がんに負けず講演活動されている人の話を聞くことを通して、自分たちの生活を見つめなおし、健康と命を大切に、精一杯生きていこうとする心情を培うことができたか。</p>
まとめ 5分	<p>3 学習のまとめをする。</p> <p>○ワークシートに感想を記入する。</p>	<p>○数名の生徒に発表してもらい、講師へ感想を伝える。この感想を踏まえ、これからの生活に今日の話を活かしてもらおうよう伝える。</p>

一年生保護者の皆様

米子工業高等学校長

がん教育公開講演会の開催について

高
校

新涼の候、保護者の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
日頃より、本校の教育に、温かいご理解とお力添えをいただきありがとうございます。
さて、学校における健康教育については、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育成することが重要とされています。しかしながら、日本人の死亡原因の第一位であるがんについて、正しい知識を深める教育は不十分であると指摘されており、生徒ががんについて正しく理解し、適切な行動ができるようにすることが求められています。
このような背景から、本校では第一学年生徒及び教職員等を対象にがん教育の公開講演会を開催することとしました。
については、下記の内容で講演会を計画しておりますので、ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。
なお、講演会に関して、不明な点や相談等がございましたら、担任までお知らせください。

記

- 1 日 時 令和 年 月 日 () : ~ :
- 2 会 場 本校 会議室
- 3 内 容 がん教育公開講演会

がんとともに生きる

NPO法人がんサポートかごしま
三好 綾

いのちってなんだろう？
生きるってなんだろう？

みんながもし
がんだと言われたら、
命が短いかもと言われたら、
どう思うだろう

かみづるさんの
いのちの授業



「がん」になって、ぼくのような
患者さんたちと話をする
「がん患者サロン」という場所に
出会いました

ぼくはそこで初めて素直に「がん」になって
怖かったこと、悲しかったことを
お話することができました

がんだと分かって1年が経ちました
そのころ、また体の中に
「がん」ができました

でも人生が終わるわけでは
ありませんでした

